

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	1032	伊賀市交流研修センター維持管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	33	だれもが生きがいを持てる機会をつくる	款	10	教育費
			項	05	社会教育費
			目	01	社会教育総務費
担当部課名	教育委員会 生涯学習課		細目	103	生涯学習施設維持管理経費
作成者氏名	奥井平和	連絡先	細々目	02	伊賀市交流研修センター維持管理経費
		22-9679			

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	市内の企業で働く人	成果(どうなるのか)	管理経費の節減と、利用増、利用市民の効率的な施設利用が図れる。交流及び、能力の開発等に資すると共に、生涯学習の振興を図る。
	本年度事業内容	伊賀市文化都市協会を指定管理者にし、伊賀市交流研修センターの管理運営を委託する。		
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:伊賀市文化都市協会)		根拠法令・要綱等	伊賀上野交流研修センター条例
市内の類似施設				

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.08	0.16	0.16
	人件費合計(A)	576	1,152	1,152
②支出内訳(千円)	事業費(B)	7,007	9,034	9,034
	委託料	7,007	9,034	9,034
	その他			
	合計(A+B)	7,583	10,186	10,186
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担	1,587	0	0
	一般財源	5,996	10,186	10,186
上記①~③に関する特記事項				
平成18年度予算より103-02と103-08を 103-08に統合				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
施設延べ利用件数(研修センター)	件	408(16)	410	420			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17(16)	H18(目標)	H19(目標)
施設の利用率	指定管理者導入による新しい利用形態が生まれる	%	研修センター80.3 目標 ( )	81	82
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

施設の管理運営を委託から、指定管理者方式の管理方式に変更。管理者独自の創意工夫を期待している。
---

評価	必要性	4	18年度から指定管理制度を導入し管理経費の削減、利用増に向けて民間業者の創意と工夫に期待する	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A